

# 親 師 会 報

第 135 号

発行  
新潟県立新津高等学校  
親 師 会  
☎0250(22)1920

## 少しずつ積み上げて

親師会長 川 上 洋



10月末に文部科学省より児童・生徒の問題行動・不登校等の状況の速報値が公表されました。新聞テレビ等では、いわゆる「いじめ」件数の報告と伝えられたものです。新潟県内においても全国値と比べて少なくない数字が公表され、その数字だけが独り歩きした報道が多かったように記憶しています。

私が出席した平成27年の全国高P連岩手大会の開会式で当時の文科大臣であった下村大臣のご挨拶の中に「いじめ」を隠蔽することは被害を拡大させることなので、今現在、現場に積極的にいじめを認知して報告してもらいたいと指示している状況ですと、お話していたことを思い出しました。これが、この公表に至ったのだと感じました。やはり件数の

多さは気掛かりですが、隠さないという体制で教育現場が良くなればと思います。

この様に全国でなければ聞けない事もあり、今年度も8月24日～25日の静岡大会に出席してきました。

その中の分科会で、スマートフォンに象徴されるネットトラブルについて議題になり、今までのセミナーではスマートフォンを夜遅くなったら止めるや、フィルタリングの設定を推奨するなど、強制的や物理的にネットと接触を止めさせる事が多かったのですが、ここでは強制ではなく、子どもに理解してもらってスマホの利用時間をコントロールしていくようにしていこうと結論づけていました。会のパネラーには現役の高校生がいて、自身は高校のパソコン部長を務め、最近ではシニア向けにパソコン教室などに協力しているそうですが、一時期長時間スマホ等を操作していたことはあったそうです。今はコントロール出来ているそうですが、でもYouTubeだけは一度見ると自分の見たものの関連が次々にUPされてくるので止められないなど思春期らしさも垣間見えました。

スマホに限らず、理解をしてもらって行動制限をするのは理想的で容易ではないことは確かですが、諦めずに少しずつ積み上げていきたいものです。

## 挨拶は、人より先に自分から

学校長 志 田 重 道



保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援を賜り、深く感謝申し上げます。新津高等学校がよりよい学校になるように精一杯取り組みますので、ご理解とご協力をお願いします。

さて、厚生労働省埼玉労働局が行った「2016高校生就職面接会参加企業アンケート結果」によりますと、「採用で重視する点」は、第1位「コミュニケーション能力」(80%)、第2位「協調性」(61%)第3位「積極性・チャレンジ精神」(54%)第4位「基本的な生活態度」(51%)でありました。また、「不採用とする点」については、第1位は「意欲が感じられない」(89%)第2位は「挨拶ができない」(71%)第3位「欠席が多い」(48%)

であったそうです。

面接時に、「採用で重視される点」の能力等で高い評価を得ることよりは、「不採用とする点」の能力等で低い評価をされないように取り組むことが易しいと思います。「挨拶をする」や「欠席をしない」については、本人の意思と行動でなんとかなります。挨拶ができない、欠席が多いといった場合には、企業から不採用とされるのですから、「毎日休まずに登校して、元気に挨拶をする。」ことが大切になります。「挨拶は、人より先に自分から」を実践することが肝要です。

今年も保護者の皆様には、子育てを楽しむことに加えて、次のことをお願いします。

- ・「遅刻をしないで、毎日学校にきて、元気に挨拶する。」ことを促していただくこと。
- ・「努力したからできたんだね。良かったね」とお子さんの努力をほめていただくこと。
- ・入部した部活動は、精一杯に取り組み、3年間やり続けるよう励ましていただくこと。
- ・「3点固定」「家庭学習3時間(部活の日は最低2時間)」を習慣化させていただくこと。

\*3点固定とは、起きる時間、寝る時間、勉強する時間を決めて、その時間になったら実行すること

おわりに、多くの皆様から学年別懇談会や進路説明会などの親師会行事へ積極的に参加をしていただくことをお願いします。

# 各種大会成績

### 【卓球部】

秋季下越地区大会  
 男子シングルス  
 ベスト12 荻間凜太郎 (2-7)  
 女子シングルス  
 ベスト12 中村 真綺 (2-7)  
 ベスト12 石山 莉穂 (1-2)  
 秋季県大会  
 女子学校対抗 ベスト16

### 【バレーボール部】

秋季下越地区大会  
 女子 第3位

### 【陸上部】

秋季新潟・下越地区大会  
 男子三段跳 6位 山澤 楽 (2-1)  
 男子やり投 5位 細貝 華楓 (1-5)  
 男子3000m障害 7位 渡邊 圭 (1-6)  
 男子4×100mR 7位  
 古川 雄飛 (2-6) 高野 拓弥 (2-3)  
 山澤 楽 (2-1) 小島 憲吾 (2-2)

### 【剣道部】

秋季下越地区大会  
 男子団体 2位  
 男子個人 2位 吉井 佑輔 (1-2)  
 3位 佐藤 明大 (2-7)  
 ベスト8 上山竜之介 (2-7)  
 ベスト8 林 剛 (2-5)

### 【バドミントン部】

秋季下越地区大会  
 男子個人戦ダブルス ベスト16  
 田中 綺翔 (2-1) 佐藤 雅也 (2-5)  
 女子個人戦ダブルス ベスト16  
 伊藤 杏実 (2-7) 藤崎 美月 (2-2)

### 【サッカー部】

秋季県央地区大会 3位

### 【弓道部】

新潟県高等学校秋季地区大会新潟・下越地区弓道大会  
 団体男子 優勝  
 中野 真聡 (2-3) 西野 裕太 (2-6)  
 岩本 洋太 (2-7)  
 団体女子 準優勝 新津B  
 中山 紗良 (2-2) 泉 華菜 (2-7)  
 豊島 夏実 (2-7)  
 4位 新津A  
 磯部 山理 (2-1) 熊倉彩美音 (2-2)  
 馬場 琴音 (2-6)  
 個人男子 準優勝：西野 裕太 (2-6)  
 5位：岩本 洋太 (2-7)

個人女子 3位：熊倉彩美音 (2-2)  
 6位：泉 華菜 (2-7)  
 第36回全国高等学校弓道選抜大会  
 新潟県予選会  
 団体女子 3位  
 磯部 山理 (2-1) 熊倉彩美音 (2-2)  
 泉 華菜 (2-7) 馬場 琴音 (2-6)  
 第45回新潟県弓道選抜選手権大会  
 (高校の部)  
 個人男子 優勝 西野 裕太 (2-6)  
 年度最優秀賞  
 個人女子 優勝 馬場 琴音 (2-6)  
 3位 泉 華菜 (2-7)

### 【テニス部】

秋季下越地区大会  
 男子シングルス  
 ベスト4 大竹 耀 (2-6)  
 ベスト8 小池史音 (2-3)  
 ベスト16 國井隆斗 (1-1)  
 男子ダブルス  
 ベスト4  
 大竹 耀 (2-6) 須藤 陸 (2-5)  
 女子シングルス  
 ベスト4 大森可萌 (2-4)  
 ベスト8 伴田野々花 (2-2)  
 ベスト16 市村菜子 (2-5)  
 佐藤伊知香 (2-5)  
 阿達円花 (2-1)  
 高岡優沙 (2-1)  
 吉岡明音 (1-2)

女子ダブルス  
 ベスト8  
 伴田野々花 (2-2) 高岡優沙 (2-1)  
 佐藤伊知香 (2-5) 市村菜子 (2-5)  
 吉岡明音 (1-2) 関川望和 (1-2)  
 新潟県高等学校テニス選手権大会  
 男子ダブルス  
 ベスト16  
 大竹 耀 (2-6) 須藤 陸 (2-5)

女子シングルス  
 ベスト16 佐藤伊知香 (2-5)  
 女子ダブルス  
 ベスト16  
 佐藤伊知香 (2-5) 市村菜子 (2-5)  
 第40回全国選抜高校テニス大会新潟県大会  
 男子団体 ベスト8  
 女子団体 3位

### 【少林寺拳法部】

第21回全国高校選抜少林寺拳法大会  
 新潟県予選  
 男子自由組演武の部  
 優勝 宮北 樹 (2-2)  
 夏川 英也 (2-4)

女子自由組演武の部  
 優勝 今井 琴音 (2-1)  
 熊倉 彩花 (2-5)  
 2位 今井 琴音 (2-1)  
 須藤 楓 (2-4)

### 【書道部】

新潟県高等学校総合文化祭 書道展  
 落合 和音 (2-7)  
 産経ジュニア書道コンクール  
 皆川紗侑里 (2-6) 奨励賞  
 第26回国際高校生選抜書展  
 入選 落合和音 (2-7)  
 富田実里 (2-2)  
 保科栄央 (1-6)

### 【理科部】

第9回自然科学系クラブ  
 活動報告会・研究発表会  
 活動報告部門 優秀賞

### 【吹奏楽部】

第58回 新潟県吹奏楽コンクール  
 高等学校Aの部 銀賞受賞  
 新潟県アンサンブルコンテスト  
 金管8重奏 金賞 木管8重奏 銀賞

### 【箏曲部】

第30回新潟県高等学校日本音楽演奏発表会  
 優秀賞

### おめでとう！

#### 【弓道部】北信越大会出場

第7回北信越高等学校弓道新人大会  
 団体女子ベスト8：  
 磯部 山理 (2-1) 熊倉彩美音 (2-2)  
 泉 華菜 (2-7) 馬場 琴音 (2-6)

#### 【少林寺拳法部】全国大会出場

男子自由組演武の部  
 宮北 樹 (2-2) 夏川 英也 (2-4)  
 女子自由組演武の部  
 今井 琴音 (2-1) 熊倉 彩花 (2-5)

#### 【書道部】全国大会出品

落合 和音 (2-7)  
 全国大会推薦作品に選出され、来年度の  
 全国高文祭に出品

## 親師会研修旅行

# 金沢大学

親師会研修部長 布施 正人

9月29日、親師会研修旅行で金沢大学角間キャンパスの視察に行ってきました。当日は校長先生を含め4人の先生方と保護者14名、計18名での視察となりました。行きのバスでは親師会会長・校長先生の挨拶、参加者の自己紹介、研修部担当の先生から日程や大学構内での注意事項の説明等の後、進路指導の先生によるガイダンスで大学と専門学校の違い、掛かる費用(国公立、私立の違いや文系、理工系、医学系等など)、アパートか寮に入るかの違い(金沢大学には日本人学生と外国人留学生が共同生活するシェアハウス型の学生寄宿舎などがあるとの事)、大学を卒業した後の就職先例など普段学校の進路指導では聞けない話などしてもらいました。質疑応答の後で追加個人ガイダンスになり先生みずから保護者の近くに来てお話を相談に乗ってもらい金沢のインター近くまで続きました。普段学校で先生との面談や進路説明などする機会がない私には大変興味深い時間となりました。

さて、金沢大学と言えば150年の長い歴史があり、金沢城址にあった「城内キャンパス」が世界的にも珍しいキャンパスで有名でしたが、手狭になり現在では市街から少し離れた

角間キャンパス、宝町・鶴間キャンパスの二つのキャンパスがあるそうです。今回視察に行くのが本部棟や人間社会学域・理工学域・医薬保健学域薬学類・創薬科学類がある角間キャンパス、金沢森本ICを降り、杜の里界隈を通り過ぎ少し山を登った先に広大な敷地の中に大学がありました。大学に着き担当の方から学校の中を案内して頂き、説明では明日から新学期とのことで生徒は研究に来ている子供達位で校内は空いていました。また大学全体を見渡す事の出来る場所に連れて行ってもらい広さの説明では、東京ディズニーランドの5.2倍の敷地の面積だとの事でした。昼食は同じ棟の中にある食堂で新津高校卒業の生徒さんが来てくださり一緒に食事をしながら大学生活の事や今後の就職などの話を聞くことができました。続いて講堂で金沢大学の説明やDVDの鑑賞をして視察を終え、勉強をするに素晴らしい環境にあることを実感しました。帰りのバスでも先生方や会長のお話、参加者同士での情報交換などが出来大変勉強になった1日でした。このような研修視察ですので来年も多くの方から参加してもらえればと思います。最後に視察の企画、準備をして頂いた先生方ありがとうございました。



## 進路指導室より

進路指導部

齊藤 恭広

平成29年も残すところあと僅かとなりました。3年生は12月の三者面談で、受験校（国公立は候補校）と入試のスケジュールの確認が終了し、1月センター試験本番に向けて積極的な態度で演習に取り組んでいます。授業や講習、冬休みに行うセンター演習問題は、やりっ放しにせずその日のうちに復習をしておきましょう。多くの問題を解くのではなく、間違えた問題をしっかりと確認し確実に解けるようにしておくことが、必ずセンター試験本番の高得点に繋がります。入試直前で不安や心配を感じている人も多いと思いますが、「現役生は最後まで伸びる」、「練習での間違いが本番にいきる」を信じて、焦らず一つ一つ地道に取り組んでいきましょう。

さて、私立大学の出願・受験は既に始まっています。自分が受験する大学の「募集要項（願書）」は取り寄せていると思いますが、取り寄せていない人はすぐに取り寄せましょう。「募集要項」がきたら書類を確認し、冬休み中に出願書類の作成や準備をお願いします。「調査書」は、申請から発行まで数日かかることがあります。冬休み前に「発行願」を出せば、遅くとも1月の初めに渡すことができます。また、国公立大学（前期、中期、後期）の出願校決定はセンター試験後（出願期間は、前期・中期・後期とも1月22日～1月31日）ですが、判定を見てから出願〆切までの日数が少ないので、三者面談で候補にあげた大学4校から5校の募集要項（願書）を予め取り寄せておいてください。出願期間・試験日・発表日・手続締切日は大学（募集単位）ごとに異なります。必ず正式な要項等で確認し、ミスの無いようにお願いし

ます。

2年生は、10月下旬の学年集会で受験準備の始まる「3年0学期」の話をしました。進学希望者が本格的に受験勉強を始める時期を「3年0学期」と位置づけていますが、まだ受験に向かっていない人はすぐに始めて欲しいと思います。この時期の「受験勉強」とは、入試問題（難問）の挑戦ではなく授業で習った教科書レベルの問題を確実に解けるようにすることです。3年生になってから受験勉強を始めたのでは第一志望校の合格率は37%（ベネッセ調べ）、つまり10人のうち希望達成できるのは3人しかいないことになるのです。来年後悔しないためにも、この冬休みから計画的に学習を進め、1年、2年の基礎力の定着に努めましょう。

1年生は、高校生活にも慣れ、緩みがちになる時期です。10月のアンケートでは、全体的に家庭学習時間の差が開き、携帯電話使用時間の増加も見られます。毎日の家庭学習3時間をしっかり確保して、学習リズムを立て直しましょう。2年生から授業内容も難しくなり学習量も増えていきます。3学期に1年間の学習内容の復習をしっかりと、2年生の学習へつなげましょう。また、進路目標を具体化して、家庭で保護者の方としっかり意見を一致させてほしいと思います。

最後に、1年生も2年生も「進研模試の復習」や「志望校への到達度確認」に、「デジタルサービス（無料）」が有効です。コンテンツも充実してきました。模試結果（偏差値や判定）を見るだけにとどまらず、WEB解説や単語帳機能などを使って、力を伸ばしていきましょう。

編集  
後記

国際情勢の悪化で、2年生の修学旅行が延期した都合上、発行が遅れましたことをお詫び申し上げます。2年生の長崎への修学旅行の様子を掲載しましたのでご覧ください。

3年生は、センター試験が近くなってきました。専門家が勧める風邪予防の第1位は、「緑茶でうがいをする」とのことでした。風邪をひかないように、皆で頑張りましょう